

機械器具 51 医療用嘴管及び体液誘導管
管理医療機器 輸血・カテーテル用アクセサリセット 70326002
(輸液・カテーテル用アクセサリセット 70326009)

キュアフィットアクセサリ

再使用禁止

(C F ロック)

【禁忌・禁止】

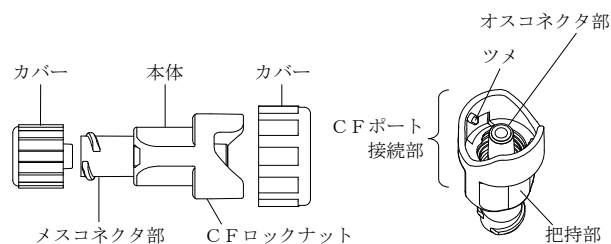
再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

〈構造図（代表図）〉

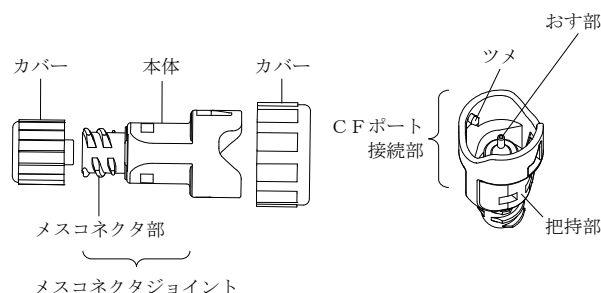
1. C F ロック

本体のオスコネクタ部は 6/100 オスルアーテーパー形状を有する。



*2. C F ロック L P

本体のおす部はオスコネクタ部より細径であるため、C F ポート部の混注口に接続する際の流量変動が比較的少ない。



*〈原材料〉

構成部品	原材料
本体※1	ポリプロピレン
メスコネクタジョイント※2	ポリプロピレン

*※1 メスコネクタジョイントと接続可能な本体は、潤滑剤としてシリコーンオイルを塗布する場合がある。

*※2 潤滑剤としてシリコーンオイルを塗布する場合がある。

*〈仕様〉

項目	性能
耐圧性	200kPa

〈原理〉

本品の C F ポート接続部の内側にあるツメとキュアフィットシリーズの構成部品である C F ポート部(以下「C F ポート部」という。)の溝とを合わせ接続することで、ロック接続が可能となる。

【使用目的又は効果】

輸液セット、輸血セット、カテーテル等に用いるコネクタであって、医薬品の投与、採血、カテーテルの接続部の保護を目的とする。閉鎖式薬剤移注システムの閉鎖式接続部を有する構成部品と接続して使用した場合、接続部からの抗がん剤等の薬液の漏出を防止する。

【使用方法等】

1. 包装から本品を取り出します。
2. 本品の把持部を持ち、メスコネクタ部のカバーを外し、輸液セット等のオスコネクタと確実に接続します。
3. 本品の先端まで薬液を満たします。
4. C F ポート部の混注口及び C F キャップ天面を消毒用アルコール綿等で消毒します。
5. 本品の把持部を持ってカバーを外し、ツメを C F ポート部の溝に合わせ、まっすぐ押し込み、押し込んだ状態で右に回しながら接続します。接続できた場合はクリック感があります。
6. 薬液等を混注又は吸引します。
7. 本品の把持部を持ち、左に回転させ、ゆっくり引き抜きます。

〈使用方法等に関連する使用上の注意〉

1. メスコネクタ部を他の医療機器と接続する場合は、次の事項に注意すること。
 - (1) 過度な締めつけをしないこと。[メスコネクタ部が外れない、又はメスコネクタ部が破損するおそれがある。]
 - (2) メスコネクタ部のテーパ部に薬液等が可能な限り付着しないように注意すること。[接続部に緩みが生じるおそれがある。]
2. 本品を C F ポート部の混注口に接続する際は、ツメを C F ポート部の溝に合わせ、まっすぐ押し込んだ状態でクリック感が生じる位置まで本品を右に回転させること。[接続不十分な場合、外れ、液漏れ又は空気混入が生じる。]
3. 本品と C F ポート部の混注口との接続部には、横方向に過度な負荷を加えないこと。[本品が破損するおそれがある。]
4. 本品と C F ポート部の混注口との接続部を外す際は、次の事項に注意すること。
 - (1) 本品のメスコネクタ部と輸液セット等との接続部を先に外さないこと。[ラインが開放状態となり、液漏れや空気混入等の原因になる。]
 - (2) 本品を引っ張りながら回転させないこと。[ツメが削れ、固定ができなくなるおそれがある。]

【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

使用中はコネクタの接続の緩み、液漏れ及び破損等注意到意し、定期的に確認すること。

〈不具合・有害事象〉

その他の不具合

空気混入、漏れ、欠け、固着、外れ、緩み、破損

【保管方法及び有効期間等】

〈有効期間〉

3 年[自己認証(当社データ)による]
包装の使用期限欄を参照すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者
株式会社ジェイ・エム・エス

問い合わせ先
TEL 0120-923-107